

学校環境衛生基準(日常点検)

勸興小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・夏場に基準値を超えた日には、扇風機や換気等の対策をとり、児童の健康状態に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好・天候により、点灯、カーテン等を使用した。廊下側の窓には掲示物を貼らないようにした。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。休み明けは、しばらく放水した後に飲用可とした。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。・清掃が保たれていない場合や施設・設備に破損や故障がある場合は、その都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。・ネズミや衛生害虫が発生しないように清潔を保った。10月に給食室外のグリストラップでネズミを発見したが給食室への侵入はなかった。しかし、再度、侵入口がないかを確認した。グリストラップの蓋の小さな隙間も塞いだ。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。・遊離残留塩素は、常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。・PHは、基準値内であった。・水中に危険物がなにか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立循誘小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・毎朝、休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね基準値内であった。一時的に基準を超えることがあったが、冷房機、換気等による対策をとり、児童の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/l以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。 ・児童には水筒の持参を呼びかけている。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・担当職員を配置し、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合は、その都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・プール開放時は、毎日4回気温、水温、塩素濃度を測定し、基準に適合しているか確認した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/l以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・プールの底の塗装がはげていたため、早急に修理を行った。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立日新小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。休み明けには、水道管の腐食のため放水が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度がオーバーする場合は、注水し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立赤松小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、冷房、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。休み明けには、水道管の腐食のため放水が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立神野小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・基準を超えることがあった場合は、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により点灯したりカーテン等を使用し調整した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/l以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。(1日3回および使用時間ごとに測定) ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/l以上に保つよう調整した。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立西与賀小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。休み明けには、水道管の腐食のため放水が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立嘉瀬小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・今年の冬は寒さが厳しく、10℃以下の日は昨年より多かったため、各家庭に防寒対策をお願いした。 ・一時的に基準を超えることがあり、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。休み明けには、水道管の腐食のため放水が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。 ・水質を保つために、水面のゴミをこまめに取り除いた。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・毎日、施設・設備の点検を実施し、破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立巨勢小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	授業終了後の休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	基準に適合(一時的に適合しない場合、扇風機・エアコンを使用した。)
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好(天候により点灯・カーテン使用を行った。)
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	基準に適合(長期休み明け一時的に残留塩素が基準値以下、濁りがあったため放水を行った。)
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	基準に適合
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	校内巡視を行い、不備があった場合は、その都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	強風の翌日、職員室にネズミ侵入あり。捕獲・薬剤による駆除を行った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	プール日誌を作成し、記録・管理をおこなった。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	良好

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立兵庫小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・始業前に教室・廊下の窓を開放し、休み時間毎にも換気をおこなった。
(2)温度	毎授業日	・必要に応じて扇風機を使用しており、おおむね10℃以上、30℃以下であった。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/l以上に保たれており、外観・臭気・味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・日常の清掃活動を実施した。 ・校内巡回により点検し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃活動を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリの生息が見られたため、駆除を実施した。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/l以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

高木瀬小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気、エアコン使用等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/l以上に保たれていた。長期休業中にも検査を実施し、休み明けには水質保持のため、しばらく水を出してから使用した。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、気温・水質・塩素濃度・phを毎日3回測定し、日誌に記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/l以上に保たれていた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立北川副小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・冬場は時間ごとに換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、冷暖房機、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/l以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/l以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立本庄小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等による対策をとり、児童の健康状態に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 天候により転倒、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	遊離残留塩素は0.1mg/l以上に保たれていた。外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	全校による清掃を実施。 校内巡回により、安全・清潔が保たれているか点検・確認を行った。 清潔が保たれていない場合や施設設備に破損や故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	ネズミや衛生害虫が発生しないよう清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	プール日誌を作成し、塩素濃度等を記録した。 遊離残留塩素は常に0.4mg/l以上に保たれていた。遊離残留塩素が不足している場合は塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入水させた。 PH値は基準値内であった。 水中に危険物がないか入水前に点検を行った。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	使用前に施設設備の点検を実施した。破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立鍋島小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間毎に喚起を行った。
(2)温度	毎授業日	冷暖房を使用し、おおむね10℃以上、30℃以下であった。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 天候により、点灯、カーテンを使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.3mg/ℓ以上に保たれていた。外の水道で使用頻度が少ない所は、水道管の腐食のため放水が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・毎月行う安全点検で清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ等の生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立金立小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	始業前、休み時間に窓の開放を行った。
(2)温度	毎授業日	夏季30度以上・冬季10度以下の際は、エアコンや扇風機を使用し学習環境を整えた。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 天気により、点灯、カーテンを使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	残留塩素が $0.1\text{mg}/\text{l}$ 以上保たれていた。 外観、臭気、味等の異常なかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	清掃活動で清潔を保つようし、破損や故障はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施した。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・施設、設備に破損や故障が見つかった場合や、清潔が保たれていない場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施した。 ・衛生害虫が発生しないよう清潔を保つようにした。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、遊離残留塩素濃度等を記録した。 ・遊離残留塩素濃度を毎日定時に検査し、足りない場合には塩素剤の注入量を増加し、基準に適合させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・プール内に危険物等がないか、入泳前に常時点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・毎使用日、プール使用前に施設、設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立久保泉小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	おおむね基準値であった
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が $0.1\text{mg}/\text{L}$ 以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・毎日の清掃でいつも清潔だった。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・害虫が発生しないように清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に $0.4\text{mg}/\text{L}$ 以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立芙蓉小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・一時的に基準を超えることがあったが、エアコン、扇風機、換気等による対策をとり、児童の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好。 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好。
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素は、0.1mg/ℓ以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期により蜂の生息が見られたため、職員による駆除を実施。 ・渡り廊下に鳥やコウモリの糞が落下していることが多く、毎清掃時間に除去を行い、清潔に努めた。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度等を記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。落ち葉や鳥の羽等が水面に多数浮遊している時があり、除去に努めた。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立新栄小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間ごとに換気を行った
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機等による対策をとり、児童の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	・良好 ・点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	・良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。休み明けには、水道管の腐食のため放水が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度等を記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立若楠小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・常時換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・暑い時期には対策として、扇風機を活用して、児童の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常はなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動や点検により、管理を行い、不備のある点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や施設・設備に破損や故障がある場合はその都度改善をした。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊の生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないように清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを始業前、休み時間ごと、放課後と記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中の透明度も確認を行い、基準内であった。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

開成小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が $0.1\text{mg}/\text{L}$ 以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に $0.4\text{mg}/\text{L}$ 以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立諸富北小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね基準値内であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等により対策を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常はなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・生息は見られなかった。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度やpH値を記録した。 ・遊離残留塩素濃度が基準値に満たない場合は、塩素剤を追加し、基準値を満たしたことを確認して入泳させた。 ・pH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・プール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立諸富南小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・夏は30℃以上となることがあり、扇風機、換気等による対策をとった。 ・冬は10℃以下となることがあり、衣服で調整を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	おおむね良好だが、仮校舎では音が響くため、静かに歩くように声をかけた。
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/l以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	トイレにゴキブリが見られたことがあったが、その都度駆除。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値が基準値より低い時はソーダ灰を入れて中和させた。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前と使用後に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立春日小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。休み明けには、水道管の腐食のため放水が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立川上小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間毎に換気を行った
(2)温度	毎授業日	夏季は扇風機を使っても不適なときがある。冬季は暖房がないために不適なときがある。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	天候に良いカーテンを使用する。
(4)騒音	毎授業日	学習に問題なし
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	日々の点検で残留塩素は0.3PPMを保っている。休業明けには臭気がある時があり、放水し対応した。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	毎日の掃除で点検し、清掃を行った。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	毎日の清掃実施 不備はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	ネズミ、害虫が発生しないように清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	プール管理日誌に記録をし基準を保った。水中の危険物、異物も点検した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	プール使用時に点検をし不備がないことを確認した。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立松梅小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間に、換気を行った。
(2)温度	毎授業日	10℃以下の時はヒーター、30℃以上の時は扇風機で対応した。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	天候により点灯、カーテンを使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	遊離残留塩素は、0.1mg/以上保たれていた。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	清掃活動により実施した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	全校により清掃を実施。校内巡視により安全と清潔を確認した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	時期によりゴキブリ、ハエ、蚊生息が見られたため駆除を実施。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	<ul style="list-style-type: none"> ・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/l以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	<ul style="list-style-type: none"> ・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

春日北小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に南北の窓を開けて換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。・夏の時期の教室は30℃を超えて、扇風機だけでは温度調節が不十分。特に午後から気温が上がり、学習できにくい環境である。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素は0.1mg/l以上に保たれていた。・外観、臭気、味に異常はなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	ネズミやゴキブリ、ハエ、蚊などが発生しないように清潔を保った。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・掃除時間に実施している。・不備な点はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・ネズミやゴキブリ、ハエ、蚊などが発生しないように清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。・残留塩素濃度を基準に適合するよう塩素の量を調整した。・pH値は基準値内であった。・水中に危険物がないか、水面の浮遊物はないか入水前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・毎日施設設備の点検を実施した。・破損や故障はみられなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立富士小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	気温の低い時は、暖房(エアコン)で対策を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が $0.1\text{mg}/\text{L}$ 以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	良好
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に $0.4\text{mg}/\text{L}$ 以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

北山校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間に換気を行った。 (冬場は午前と午後1回ずつ、1日2回放送を行い、全校一斉で換気を行った。)
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超える、または下回るがあったが、扇風機、換気、暖房器具等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。 (休み明けには塩素濃度が上がらないためしばらく放水が必要であった。) ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度を記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立北山東部小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。特に冬はストーブ使用のため、換気を呼びかけている。
(2)温度	毎授業日	・冬は常に10℃以下のため、各教室でストーブ使用を行っている。そのため、温度は一定に保たれている。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候によりカーテンを使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	良好 ・外観、臭気、味に異常はなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度を記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/l以上に保たれていた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

三瀬小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・冬季は基準を下まわったが、ストーブを使用し、換気を行いながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期により蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度を記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

中川副小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。 ・蛍光灯が切れかけている場合は適宜交換した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。休み明けには、水道管の腐食のため放水が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエ、蜂、ヘビの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立大詫間小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に窓を開放し換気を励行した。
(2)温度	毎授業日	・夏季は、30度を超える日があったが、換気や扇風機による対策をとって、児童の健康状態に注意ながら授業を行った。 ・冬季は各教室にストーブを設置した。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。休み明けには、水道管の腐食のため放水が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常はなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施し、不具合があった場合はすぐに処理した。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立南川副小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	夏季に基準値を超えることがあり、扇風機、換気による対策をし、冬季は基準値を下回る」ことがあり暖房を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素0.1mg/ℓ以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味等にも異常はなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立西川副小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・夏は窓を開けて、扇風機を使用しても30度以上になることがあったが、児童の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。休み明けには、水道管の腐食のため放水が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・コウモリや鳥の糞が渡り廊下や土間に落ちているので、鳥よけをつけたり、床の清掃をした。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立東与賀小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・冬季は10℃を下回る日が多かった。 ・室内での防寒着の着用を許可し、児童の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/l以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/l以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立思齊小学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等による対策をとり、児童の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、電子黒板が見やすいように点灯やカーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に大体保たれていた。夏場など気温が高い日には、塩素が飛んで0.1mg/ℓ以下になることがあったため、適宜塩素の補充が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に大体保たれていた。夏場など気温が高い日には、塩素が飛んで0.1mg/ℓ以下になることがあったため、適宜塩素の補充が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。 ・プール内に太陽菌が発生しないように、トイレの点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障が見られた場合は、すぐに業者へ連絡した。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立成章中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	夏期や冬期に基準を外れる日もあったので、はエアコンの使用で対策を行った。夏期でエアコンの使用許可基準に達しない日は、扇風機使用と換気に留意した。特に6月、7月、9月、1月、2月は生徒の健康状態に注意して授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・新築校舎であるため、南側ベランダが広く直射日光を避けることができている。 ・天候、季節により、カーテンや照明で調整が可能であるため問題はない。
(4)騒音	毎授業日	閑静な住宅地に位置し良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・外観、臭気、味等に常に異常はなかった。 ・遊離残留塩素が常に0.1mg/ℓ以上に保持されているが、0.4mg/ℓ以上で高すぎる日があるので貯水槽の塩素注入の調整を定期的に業者をお願いしている。 ・冷水器の残留塩素測定についても日常的に測定し、定期的に薬剤師による点検を行っている。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・日常の清掃活動により不備な点はほとんどなかったが足洗い場の排水(泥汚れ)についてはその都度改善した。 ・安全点検の日などを有効に活用した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・日常的に全校による清掃を実施する中で、生徒会でも点検活動期間を設定し、清掃の充実に努めた。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・施設、設備、特に便所の清潔が保たれていない場合は、その都度改善した。 ・本校は特に大雨による浸水を受けやすい土地環境の中にあり、大した雨量でなくても、校庭や運動場の排水が必要となる。日常的に運動場の整備を行っている。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	新築6年校舎、また旧棟でも、ゴキブリ、ハエ、蚊の生息が見られず良好である。各種倉庫においても、ネズミや害虫が発生しないよう清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度、気温、水温などを毎授業前に記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・定期的に、機械操作による塩素剤の注入を行い、基準に適合しているかを確認し、毎授業前に、プールサイドや水中に危険物がないかの点検を実施して入泳させた。 ・PH値は常に基準の範囲で問題はなかった。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・プール使用日の朝、施設・設備の点検を実施した。 ・常に破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立城南中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	<ul style="list-style-type: none"> ・特別教室では換気扇の使用をしている。 ・普通教室では休み時間毎に換気を行った。また冬場は授業中にも換気を行った。
(2)温度	毎授業日	<ul style="list-style-type: none"> ・夏場の高温の日には一時的に基準を超えることがあり、教室内に設置されたエアコンや扇風機で対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。 ・冬場の特別教室(校舎北側)では、ファンヒーターを使用し、寒さ対策を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	<p>良好</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天候により、点灯、カーテン等を使用している。
(4)騒音	毎授業日	<p>良好</p>
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	<ul style="list-style-type: none"> ・外観、臭気、味は毎日の点検で異常はなかった。 ・残留塩素については常に0.1ppm に保たれている。休み明けの月曜日にも問題はなかった。長期の休み明けは放水後の測定を心がけた。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動によりほぼ毎日実施した。 ・手洗い場等の排水不良については、不備の報告があった都度改善をした。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	<ul style="list-style-type: none"> ・全校による一斉清掃を実施し、清潔を保った。 ・清潔と安全については、全職員による校内巡回を行い点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、不良箇所(施設や設備)はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	<ul style="list-style-type: none"> ・時期により1階便所や階段下の湿気の多い所に黒虫が発生し、除去した。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	<ul style="list-style-type: none"> ・プール使用期間の毎日、塩素剤の注入と浄化設備の点検を行った。遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/l以上に保たれていた。 ・プール使用期間は、毎授業前に気温、水温、遊離残留塩素濃度、PHの測定を行いプール日誌に記入した。 ・屋上プールのため危険物や飛来物などの混入はなかった。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、毎授業前に施設・設備の点検を実施、破損や故障はなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立昭栄中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間ごとに換気を行った。
(2)温度	毎授業日	今年度から冷暖房使用可になったため、基準値を超えるような場合は冷暖房を使用し、基準値を保った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/l以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により毎日実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか、点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や施設・設備に破損がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素は常に0.4mg/l以上に保たれていた。 ・PH値は基準値内であった。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	毎日施設、設備の点検を実施し、破損や故障はみられなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立城東中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	冬期はときに気をつけ、少なくとも休み時間ごとに窓を開け換気を行った。
(2)温度	毎授業日	エアコンが設置されたことにより、温度の調整ができ快適に過ごせ、生徒の健康のためにも良い環境であった。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	暗いときは照明を利用し、まぶしいときはカーテン等で適切に調整されていた。
(4)騒音	毎授業日	良好。
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	外観や色、味に異常を感じることはなかったが、遊離塩素濃度が高いときは、においが気になった。 遊離塩素濃度が高いときは、管理会社に機械の調節を行ってもらった。 貯水槽の清掃の後は、錆が出てくるので、出なくなるまで水を流した。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	冷水器等の水質検査や清掃は定期的に行い、清潔を保つように気をつけた。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・毎日、清掃の時間に清潔を保つようにした。 ・手洗い場やトイレ等も毎日巡回し、清潔を保った。 ・けがが発生した場所や施設・設備の破損等はすぐに改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・夏期は害虫が発生することが多いため、発生の予防にも努めた。発生したときにはすぐに駆除した。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・毎日、簡易水質検査を行い、プール日誌に記録。 ・遊離残留塩素濃度が基準に達しない場合は、調整を行った。 ・調整しても環境衛生基準に達しないときは、水泳を中止した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	毎日、施設・設備の点検は実施し、清掃も行った。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立城西中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	一時的に基準を外れることがあったが、エアコン、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が $0.1\text{mg}/\text{L}$ 以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、毛虫の生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に $0.4\text{mg}/\text{L}$ 以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

城北中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間ごとに、換気実施
(2)温度	毎授業日	おおむね10度以上30度以下であった。 夏場の高温時には、エアコンや扇風機を使用して、適切な温度に調節した。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	天候により点灯、カーテンの使用(良好)
(4)騒音	毎授業日	校舎改装工事の音が大きいことがあった。
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	遊離残留塩素は0.1mg/l以上に保たれていた。 改装後の校舎の水は少し鼻につくにおいがした。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	毎日の清掃活動を実施
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	全校による清掃を実施 行内巡視により、安全と清潔の保持点検実施
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	蚊やハエ、蜂が飛来することはあったが、危険な場合は駆除実施
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	プール日誌を作成し、日々の塩素濃度等を記録 遊離残留塩素濃度やPH値は、適宜薬剤の調節で基準値を保持 水中に危険物がないか入営前に目視点検実施
(2)附属施設・設備等	毎使用日	プール使用前に施設・設備の点検実施

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立金泉中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	良好
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機・冷房等による対策をとった。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候によりカーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動を実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施 ・毎月安全点検を行い、施設・設備等に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・PH値は基準値内であった。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立芙蓉中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・一時的に基準を超えることがあったが、エアコン、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好。 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好。
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素は、0.1mg/l以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期により蜂の生息が見られたため、職員による駆除を実施。 ・渡り廊下に鳥やコウモリの糞が落下していることが多く、毎清掃時間に除去を行い、清潔に努めた。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	小学部で管理。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	小学部で管理。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立鍋島中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等による対策をとった。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が $0.1\text{mg}/\text{L}$ 以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に $0.4\text{mg}/\text{L}$ 以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

諸富中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、冷暖房、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/l以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/l以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立大和中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間、昼休み、移動教室の際に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・今年度より、各教室にクーラーが設置されたため、基準内の温度を保つことができた。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素濃度が0.1mg/l以上に保たれていた。休み明けに水道水の放水を行った。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設、設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/l以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・pH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設、設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立松梅中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好
(4)騒音	毎授業日	特にない
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/l以上に保たれていた。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	清掃した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度を記録した。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・プール使用前に施設・設備の点検を実施した。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立富士中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・10度以下、30度以上でエアコンを使用した。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	残留塩素が毎日0.1以上に保たれていた。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	清掃活動で、清潔を保っている。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	小学校で実施。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	小学校で実施。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立三瀬中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	冬場は休み時間ごとに換気を行った。
(2)温度	毎授業日	時期によって、基準を上回ったり、下回ることがあったが、扇風機や暖房器具を適切に使用し、調整を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・おおむね遊離残留塩素0.1mg/l以上に保たれ、外観・臭気・味に異常はなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	市管理のプール使用
(2)附属施設・設備等	毎使用日	市管理のプール使用

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立川副中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好。天候により、点灯・カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/l以上に保たれていた。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	町の管理施設のため、学校では点検を行っていない。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	町の管理施設のため、学校では点検を行っていない。

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立東与賀中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、エアコン、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	未入力
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	未入力
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・夏季にはコウモリの生息が多数見られたため、対策を行い、コウモリの糞の清掃を職員で行った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	小学校と合同で実施
(2)附属施設・設備等	毎使用日	小学校と合同で実施

学校環境衛生基準(日常点検)

佐賀市立思斉中学校

検査内容	実施状況	結果等
①教室等の環境		
(1)換気	毎授業日	・休み時間毎に換気を行った。
(2)温度	毎授業日	・おおむね10℃以上、30℃以下であった。 ・一時的に基準を超えることがあったが、扇風機、換気等による対策をとり、生徒の健康状況に注視しながら授業を行った。
(3)明るさとまぶしさ	毎授業日	良好 ・天候により、点灯、カーテン等を使用した。
(4)騒音	毎授業日	良好
②飲用水等の水質及び施設・設備		
(1)飲用水の水質	毎授業日	・遊離残留塩素が0.1mg/ℓ以上に保たれていた。休み明けには、水道管の腐食のため放水が必要であった。 ・外観、臭気、味に異常がなかった。
(2)施設・設備(水のみ・洗口、手洗い場、足洗い場)	毎授業日	・清掃活動により実施し、不備な点はその都度改善した。
③学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等		
(1)学校の清潔(掃除、排水の施設・設備)	毎授業日	・全校による清掃を実施。 ・校内巡回により、安全と清潔が保たれているか点検と確認を行った。 ・清潔が保たれていない場合や、施設・設備に破損、故障がある場合はその都度改善した。
(2)ネズミ、衛生害虫等	毎授業日	・時期によりゴキブリ、蚊、ハエの生息が見られたため、駆除を実施。 ・ネズミや衛生害虫が発生しないよう、清潔を保った。
④水泳プールの管理		
(1)プール水等	毎使用日	・プール日誌を作成し、塩素濃度などを記録した。 ・遊離残留塩素濃度は常に0.4mg/ℓ以上に保たれていた。 ・遊離残留塩素濃度が足りない場合は、塩素剤の注入を増加し、基準に適合した後に入泳させた。 ・PH値は基準値内であった。 ・水中に危険物がないか入泳前に点検を実施した。
(2)附属施設・設備等	毎使用日	・その日のプール使用前に施設・設備の点検を実施した。 ・破損や故障は見られなかった。